

令和6年3月号



江上コミセンだより

〒859-3242 佐世保市指方町 1759 ☎Fax58-4638

祝
卒業

《江上地区 人の動き (2月1日現在)》

	世帯数	人 口	男	女
合 計	3119	7066	3190	3876
指方町	512	1162	547	615
有福町	1652	3699	1785	1914
江上町	468	1437	628	809
HTB	487	768	230	538

江上地区自治協議会からのお知らせ

会議等の報告(R6.2)

2月 1-2日 江上自治協 研修旅行(熊本県内)
23日(日) 地域支え合い推進会議

《今後の主な地域行事》

3月 3日(月) 高齢者学級 グラウンドゴルフ大会
7日(金) 江上自治協 理事会
13日(木) 東明中学校 卒業式
18日(火) 江上小学校 卒業式

※「地域行事」と「コミセン主催行事」は、事情により変更・中止になる場合がありますので、ご注意ください。

「そのたき火！ ちょっと待った！！」

消防局管内では春先に「たき火による火災」が立て続けに発生しています。中にはたき火から建物に延焼したものと思われる事例も発生しております。

たき火や野焼き（雑草焼却など）は、農林漁業関係者のやむをえない焼却行為等一部の例外を除き、法律で禁止されています。

(佐世保市消防局 予防課)

★二次元コードをクリックするとPR動画が見られます。



〔動画 5分程度〕

「そのたき火！
ちょっと待った！」

<https://www.youtube.com/watch?v=g4ZdSSr40wM>

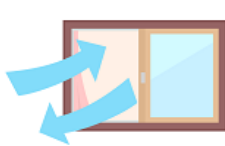


◆◆◆インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症に注意しましょう◆◆◆

- ◎ インフルエンザに感染することで、熱やのどの痛みなどの症状を引き起こします。
- ◎ 多くの場合インフルエンザウィルスに対するくすりを使って治療されますが、十分な休養も大切です。

[お尋ねは、保健福祉部感染症対策課へ 24-1111]

- ① マスクの着用
- ② 手・指の消毒
- ③ 室内空気の換気
- ④ しっかり栄養摂取
- ⑤ 早目の診療



★★ 江上小の近くで声掛け事案が起きました。 ★★

知らない人の声かけに注意しましょう！！

- ○○○をあげるから、一緒に遊ぼう
- 5分ぐらいでいいから、車でおはなししよう
- ○○○に行きたいんだけど、車に乗って案内してくれない
- 彼氏はいるの

などと、見ず知らずの人から声をかけられても、相手にせず、直ちに安全な場所に移動するようにしてください。

「声掛け事案」は、小学校低学年を中心に幅広い年齢層の子どもに対して「道案内してあげる」、「家まで送ってあげる」などと言葉巧みに接近してくるものです。

(一部長崎県警HP等から引用しております)





「極楽征夷大將軍」 (著:垣根 涼介)

足利尊氏の秘密を解き明かす歴史群像劇。動乱前夜、北条家の独裁政権が続いて、鎌倉府の信用は地に堕ちていた。

足利直義は、怠惰な兄・尊氏を常に励まし、幕府の肅清から足利家を守ろうとする。やがて後醍醐天皇から北条家討伐の勅命が下り、一族を挙げて反旗を翻した。

一方、足利家の重臣・高師直は倒幕後、朝廷の世が来たことに愕然とする。後醍醐天皇には、武士に政権を委ねるつもりなどなかったのだ。怒り狂う直義と共に、尊氏を抜きにして新生幕府の樹立を画策し始める。(文芸春秋HPより抜粋)



「俺たちの箱根駅伝(上・下)」 (著:池井戸 潤)

◆連覇したこともある名門大学の名も、今は昔。

◆本選出場を2年連続で逃したチーム、そして卒業を控えた主将・青葉隼斗にとって、10月の予選会が箱根へのラストチャンスだ。故障を克服し、渾身の走りを見せる隼斗に襲い掛かるのは、「箱根の魔物」…。◆隼斗は、チームは、箱根路を走ることが出来るのか？

◆一方、中継を担う大日テレビ・スポーツ局。◆プロデューサー徳重は、編成局長から降ってきた難題に頭を抱えていた。◆「不可能」と言われた箱根中継を成功させた伝説の男から、現代にまで伝わるテレビマンたちの苦悩と奮闘を描く。(文芸春秋HPより)



「あの花の咲く丘で 君とまた出会えたら」 (著:汐見 夏衛)

親や学校、すべてにイライラした毎日を送る中2の百合。

母親とケンカをして家を飛び出し、目をさますとそこは70年前、戦時中の日本。

偶然通りかかった彰に助けられ、彼と過ごす日々の中、百合は彰の誠実さと優しさに惹かれていく。

しかし、彼は特攻隊員で、ほどなく命を懸けて戦地に飛び立つ運命だった……。のちに百合は、期せずして彰の本当の想いを知る…。(スターツ出版HPより)



「ツミデミック」 (著:一穂 ミチ)

◆大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、バイト中に話しかけてきた女は、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗った。過去の記憶と目の前の女の話に戸惑う優斗は…「違う羽の鳥」

◆調理師の職を失った恭一は、家に籠もりがち。ある日、小一の息子・隼が遊びから帰ってくると、聖徳太子の描かれた旧一万円札を持っていた。近隣に住む老人からもらったという。翌日、恭一は得意の澄まし汁を作って老人宅を訪れると…「特別縁故者」

◆人間の有様を描き取った全6話。(光文社HPより)



「クスノキの女神」 (著:東野 圭吾)

◆神社に詩集を置かせてくれと頼んできた女子高生の佑紀奈には、玲斗だけが知る重大な秘密があった。

◆一方、認知症カフェで玲斗が出会った記憶障害のある少年・元哉は、佑紀奈の詩集を見てインスピレーションを感じる。

◆玲斗が二人を出会わせたところ瞬く間に意気投合し、思いがけないプランが立ち上がる。

◆不思議な力を持つクスノキと、その番人の元を訪れる人々が織りなす物語。

(実業之日本社HPより)



「君のお金は誰のため」 (著:田内 学)

- ◆今さら聞けない現代の「お金の不安や疑問」を物語で楽しく解説！
 - 日本は借金まみれでつぶれるの？ ○少子化でもやっていける方法って？
 - 物価が上がるのと下がるの、結局どっちがいい？ ○どうして格差が広がるの？
 - 貯金をしても老後資金の問題は解決できない○貿易赤字が「本当にヤバい」理由は？
 - ◆「お金の本質」がわかると 人生の選択肢が増える！ お金の不安がなくなる！
- (東洋経済新報社HPより)



「きみの臍臓を食べたい」 (著:住野 よる、文庫本)

ある日、高校生の僕は病院で一冊の文庫本を拾う。
タイトルは「共病文庫」。それは、クラスメイトである山内桜良が密かに綴っていた日記帳だった。
そこには、彼女の余命が臍臓の病気により、もういくばくもないと書かれていて――。

(双葉社 HP より)



「少年と犬」 (著:馳 星周)

◆職を失った和正は、認知症の母とその母を介護する姉の生活を支えようと、犯罪まがいの仕事をしていた。ある日、コンビニで、ガリガリに痩せた野良犬を拾う。多聞という名の犬は賢く、すぐに魅了された。直後、窃盗団の運転手役の仕事を依頼され、金のために引き受けることに。多聞を同行させると仕事はうまくいき、多聞は和正の「守り神」になった。多聞はいつも南の方角に顔を向けていた。何を求め、どこに行こうとしているのか…

(文芸春秋)



「しゃばけ」 (著:畠中 恵、文庫本)

◆大店の若だんな一太郎は、めっぼう体が弱い。なのに猟奇事件に巻き込まれ、仲間の妖怪と解決に乗り出すことに。大江戸人情捕物帖。◆江戸有数の薬種問屋の一粒種・一太郎は、めっぼう体が弱く外出もままならない。ところが目を盗んで出かけた夜に人殺しを目撃。以来、猟奇的殺人事件が続き、一太郎は家族同様の妖怪と解決に乗り出すことに。若だんなの周囲は、なぜか犬神、白沢、鳴家など妖怪だらけなのだ。その矢先、犯人の刃が一太郎を襲う……。

(新潮社 HP より)

🐼🐼🐼 児童向け・新刊図書 🐼🐼🐼



「暴力は絶対ダメ」

(著:リンドグリーン、岩波新書)

「どらえもん の読解力をつけることば図鑑」

(著:藤子・F・不二雄、小学館)

「ハロウィン！ ハロウィン！」

(著:西村 敏雄、白泉社)

「きょうりゅうかくれんぼ」

(著:アレックス・ラティマー、KADOKAWA)



移動図書館『はまゆう号』3月の予定

5日(水) 13時10分～13時40分、江上コミセン
12日(水) 13時10分～13時40分、ケアハウスとうめい
19日(水) 10時30分～11時00分、中有福公民館 に参ります！
※交通事情等により、予定とおり巡回できない事があります。



成人学級「たんぱく質をとって元気な体を作ろう」を開催しました。(2月4日、10:00～13:00)

骨や筋肉、内臓、髪の毛などを作り出す大事な栄養素「たんぱく質」を摂るための料理教室を開きました。

当日は、13名の参加者があり、「サーモンときのこのホイル焼き」、「肉団子と白菜の和風スープ煮」、「切り干し大根サラダ」の3品を手際よく調理され、ほっこりとして温かみがあり、とても美味しそうな出来栄でした。

一日に必要なたんぱく質は、18～64歳の男性で1日65g、65歳以上の男性は60g、18歳以上の女性は50gとされています。“若鶏のささみ”40gならば23.9g、“豚のヒレ肉”200gならば22.2g含まれます。他にもかつお節やシラス干し、ごまサバ、生卵、チーズ、乳製品などに多く含まれています。

手軽に作れる料理で、健やかで元気な体作りができると良いですね。

〈公財〉長寿科学振興財団 HP



◆江上地区自治協議会視察研修の報告 (R7. 2. 1(土)～R6. 2. 2(日))

○白川水源

四季を通じ、水温14度、湧水量毎分約60トンの豊富な水量がある「白川」の源ですが、今回は天候不良のため、残念ながら立ち寄りませんでした。



〔白川水源〕

○熊本地震震災ミュージアム KIOKU

熊本地震(2016発生)の記憶・経験・教訓を伝え学ぶ施設として2023年7月、旧東海大阿蘇キャンパスに開設されました。当時の様子、地震発生メカニズムなどが展示されています。とても印象的な施設でした。



〔道の駅 大津〕

○道の駅 大津

国道57号線沿い「阿蘇の玄関口 大津町」にあり、県内特産品、お土産が揃う「物産館」、「工芸館」、熊本の赤牛が看板メニューの「あか牛レストランよかよか」で構成されています。オートバイの神社もあり、多くの客で賑わっています。



〔熊本地震震災ミュージアム KIOKU〕



あけぼの短歌会 針尾嶋支部

軒下に ゆるる千し柿 あかねいろ

山のもみじも 色濃くなりぬ

末藤 ちづ子

にこやかに 短歌指導の先生は

鬼籍となられ 在りし日のぶ

豊村 昌敏

冷え込みに 庭のもみじも 色づきて

ミカンの枝に メジロ寄り来る

吉田 由美子

療養を つづけおられし 歌の師は

今朝旅だたるの 知らせのとどく

松永 蒔江

老いの手が 文のひらがな 躍らせる

友思いつつ 賀状を書きをり

野口 満子

さつまいも あげると友より メール来て

心待ちする 今日の青空

堤 京子

歳重ね 日暮れの刻は 足腰に

違和感あるも ひと日過ぎゆく

筒井 容三

誕生日 祝いとどく バラ挿せば

夫とリビング 明るくなりぬ

松山 光枝

凜として 棺にねむる 歌の師へ

二十余年の 感謝を伝ゆ

久田 康子

ひらひらと 散歩路に 舞う桜葉の

紅や黄色を 踏みしめ歩く

滝野 照子

(令和七年一月六日あけぼの短歌会針尾嶋支部歌会)